

# 限りある資源だからこそ無限の努力を

地球の資源には限りがあり、一度失うと回復には長い時間がかかります。  
木も水も、欠くことのできない大切な地球の財産との考え方が省資源の基本です。



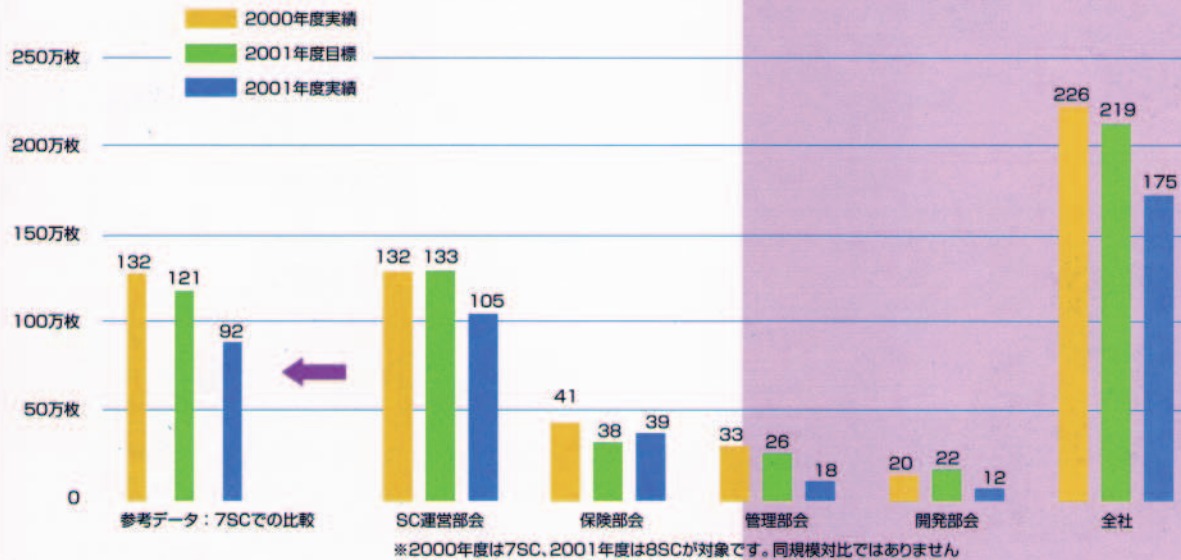
## 不要なコピーを減らすことから はじめました

出席者の多い会議ではプロジェクターを利用し、必要な部分を各自がコピーすることで、コピー使用の発生を抑制しています。社内配付用コピーも裏紙を再利用するなど、できることからスタートしました。営業ツールとして紙類を多く使う保険部会でも、共同保険業務の仕組みを保険会社各社のご協力で改善し、コピーの使用を削減しています。

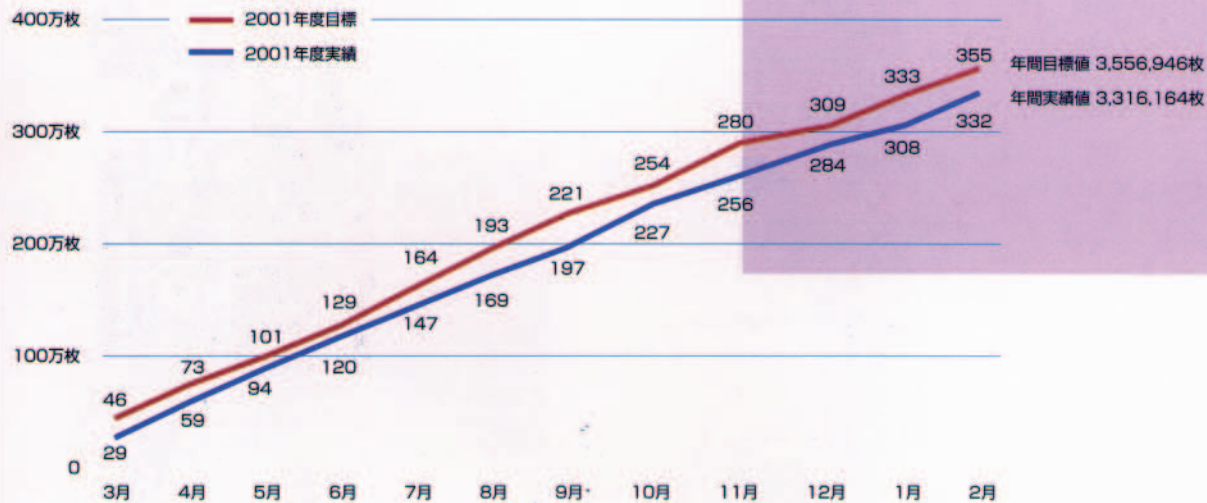


イオンが開発した再生コピー用紙

### コピー使用量



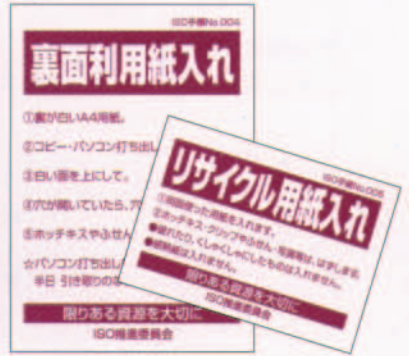
### コピー用紙購入量



プロジェクターを使用した会議



保険部会、業務改善セミナーでの発表



コピー用紙のリユース、リサイクルの推進

**水てき1つぶ 大事に使おう!**

**節水シール**

- 使用する時は必要な水量で使用します。
- 出しっぱなしはダメです。
- 使用していない時、ボタボタたれていませんか? 気がついたらキッチンしめます。

限りある資源を大切に  
ISO推進委員会

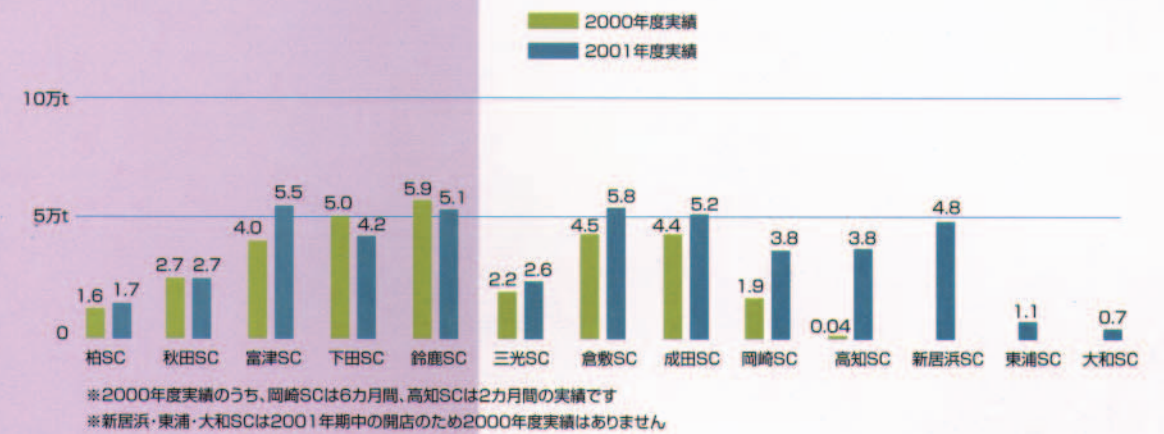
店内トイレではシールで節水を呼びかけています

## 水も貴重な資源と認識し 一層の節約に努力します

化石燃料と違い、将来も無尽蔵に存在し簡単に手に入る資源。これが私たちが水に対して抱いていたイメージです。しかし、海洋汚染や世界の広範な大地で進む砂漠化、人口の増加など、水は今までのような無限に等しい資源ではなくなってきました。イオンモールの場合、水のほとんどはお客様用トイレで使用されています。営業時間の延長やご来店客数の増加・お客様用トイレへのウォシュレットの導入などにより、水道使用量は2000年度同規模対比で11.2%増加しています。

(P3「環境効率」参照)

### 水道使用量



# 省資源